

第196回 出張講演 外国人学生が語る「ふるさとの街と福岡」 ～マダガスカル共和国・アンタナナリボ～

1/16 (木)

18:30～19:30

※18:00 受付開始

会場 福岡市西部地域交流センター さいとぴあ
1階 第2会議室
(福岡市西区西都2-1-1)

参加費 一般 500円
外国人学生 無料 (学生証等ご提示ください)
定員 30名 (要事前予約)



アクセス Map



(左) 出典: pixabay マダガスカル風景 (中央2枚) 出典: pixabay マダガスカル風景 (右) 出典: 外務省HP マダガスカル地図

マダガスカル共和国は、アフリカ大陸の南東海岸部から沖へ約400km離れた西インド洋にあるマダガスカル島および周辺の島々からなる島国です。面積約59万km² (日本の約1.6倍)、人口約2,900万人で、マダガスカル語、フランス語が公用語です。主要産業は、農林水産業、鉱山業、観光業です。鉱物資源が豊富で、観光業としては3件の世界遺産が登録されており、バオバブ街道やキツネザルをはじめとする魅力的な固有の動植物を有しています。

首都アンタナナリボは、美しい丘陵地帯に囲まれた活気ある都市です。伝統的な文化と現代的な生活が融合しており、多様な文化や歴史が感じられる場所です。アンブヒマンガの丘の王領地などの世界遺産も有名です。



語り手 ランザトウソン メッシーさん

マダガスカル共和国の首都アンタナナリボ出身で、柔道やアニメがきっかけで日本に興味を持ち、2018年に日本に来て東京に滞在しました。友人から九州大学を紹介され、福岡の、「日本のアジアの玄関口」として外国人を歓迎する環境が整っている点や、日本の伝統と文化もしっかりと守り続けている点に魅力を感じ、2022年から福岡に住んでいます。福岡は住みやすく、親しみやすい街です。自然と都市のバランスが取れていて、国際的な交流会や地域での交流イベントも開催されていて、大都市ですがゆったりとした生活も楽しめます。趣味の読書、旅行、料理等も楽しんでいます。

現在は九州大学大学院水素エネルギーシステム専攻で勉強しています。卒業後は国際機関でエネルギー関連の仕事をしたいと考えていて、エネルギー分野で国際的なリーダーシップを発揮し、持続可能なエネルギーシステムの普及に貢献することが将来の夢です。

問合せ先
申込み先



(公財) 福岡よかトピア国際交流財団

TEL: 092-262-1744 FAX: 092-262-2700

E-mail: attaka@fcif.or.jp

URL: <https://www.fcif.or.jp/event/hometown>